



第27回香川県理学療法士学会 主要運営スタッフ集合写真

左から、増田優子先生、中山尚樹先生、久保輝明先生、矢野誠二先生、廣瀬和仁先生、川上翔平先生

## 一般社団法人香川県理学療法士会 広報誌

- 巻頭言 ..... 1
- 第27回香川県理学療法士学会を終えて ..... 2・3
- 第27回香川県理学療法士学会で発表して ..... 4
- 第26回香川県理学療法士学会学会賞を受賞して ..... 5・6
- 令和4年度新人歓迎会について ..... 7
- 令和4年度新人入会について ..... 8
- 令和4年度連載シリーズ企画(保険部の活動紹介) ... 9
- 理学療法の日(7月17日)の紹介 ..... 10
- 書物のすすめ(書籍紹介) ..... 11
- 私の理学療法士像 ..... 11
- 理事会報告 ..... 11
- 賛助会員広告 ..... 13
- 投稿規程・新企画のお知らせ・編集後記 ..... 14



# 巻頭言

香川県理学療法士会  
会長：高橋 謙一



皆様、この広報誌に目を通していただきありがとうございます。今現在、香川県においても新型コロナウイルス感染症は猛威を振るっており、第6波はおさまりが見えません。国は老人そして基礎疾患のある成人への第4回目の接種の準備を進め、5歳から11歳を対象にしたワクチン接種も始まりました。経済活動も徐々に拡大しつつありますが、医療福祉業界では感染力の高くなった変異株の感染症対策に気の抜けない状況が続いています。

さて、最近のニュースは新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナへの戦争行為、知床半島沖遊覧船の沈没、子供の貧困化といった暗いニュースばかりが流れてきています。若者が将来に不安があり、キャリア形成で目標を決めるように指導されていますが、経済的に厳しい状況にあるとも言われています。連休前に18歳の若者たちと話をする機会がありました。「幸せに感じることは何ですか？」と尋ねると「寝ているとき」、「友人と遊んでいるとき」、「ゲームをしているとき」、「ペットと過ごすとき」といった言葉が返ってきました。今の日本における若者の素直な意見だと感じました。しかし、環境を変えて考えるとどうでしょう。もし、ウクライナで生活していたら？「戦争のない世界で生活できる」、「屋根のあるところで生活できる」、「食事の心配がない」、「5体満足である」、「自由に行動できる」、「学校に通える」、「家族と一緒に居られる」、今までと違った視点で「幸せ」について思いを巡らせることができると思います。若者には、普通に生活をしていて気付かないことにも、気付けるような視点を持って欲しいと思うと同時に、若者が将来に希望が持てる社会になるよう、不安をおおる情報ではなく希望があることを伝える報道をととも考えます。

ところで、本年は参議院選挙が予定されています。参議院選挙には業界団体の組織代表が挑戦する意志を示しています。我々業界団体が抱える問題、さらにはリハビリテーション関係職種や国民が抱える諸問題について改善していくためには、皆さんに行動していただくことが不可欠です。我々の職域や待遇の今後のために、この機会によく考えて、行動しましょう。

最後に、香川県においては、3年に1度の瀬戸内国際芸術祭(春会期)が始まりました。また、サンポート高松周辺では新県立体育館、外資系ホテル、徳島文理大学校舎の建設が計画され、今後次々に完成する予定です。高松駅周辺は再開発によって四国の玄関口として新たな形に生まれ変わろうとしています。皆様も社会の変化に取り残されないよう、身近なことにも幸せを感じ、明るい未来に希望が持てることを願い新年度の挨拶とさせていただきます。



# 第27回香川県理学療法士学会を終えて

## 第27回香川県理学療法士学会 学会長

総合病院 回生病院 矢野 誠二



2022年3月6日に開催された第27回香川県理学療法士学会に300名を超える多くの先生方に参加して頂き、盛会となったことに開催関係者一同感謝しております。

学会テーマは「理の追求～理学療法の再考～」新人からベテランキャリアに至るすべての理学療法士にとって気づきや振り返りの機会になってほしいという願いで企画しました。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行が続き、学会もリモートとなりました。

学会の運営は不慣れなうえ、学会開催も2年連続でリモートとなり、スタッフの役割も変わりました。

まず第1に準備委員会の会議です。中山直樹準備委員長以下中讃ブロック準備委員14名。また、宮崎慎二郎学会部担当理事をはじめ久保輝明学会部長以下15名の学会部員と会議を重ねました。皆さんも経験していると思いますが、画面ごしに要旨を伝える。または発言することに不慣れなため、伝え忘れが発生したり時間が延長したりで会議の回数が増えてしまいました。LINEグループなどを使ってやり取りすることで情報の共有を図りました。

第2に会員に学会開催のお知らせを行う方法も変わりました。第27回香川県理学療法士学会ホームページや県士会連絡網WebだけでなくTwitter、Facebook、Instagramなどなどのツールを駆使して案内に動いていただきました。なかなか会員の皆様へ情報発信することは難しいなということを実感しました。

第3に学会当日の変化。これは大きく変わりました。

学会当日の香川県理学療法士会からのスタッフはわずか6名です。あとはリモート配信でお世話になった西日本放送サービス様のスタッフが数名という少なさです。いったいどういう形で配信されるのか期待と不安のなか前日準備は進みます。会場の配信機器を設置した後、座長、演者の先生と接続テストを行いました。これは、当日電波やパソコンの影響でトラブルが起こらないよう前日にテストを行うことです。大きなトラブルもなくいよいよ明日は学会。

次ページに続く…→



# 第27回香川県理学療法士学会を終えて



当日は私たちも会場で行進を見守ることが主となります。特別講演をお願いしたおもて整形外科・リハビリクリニックの森憲一先生は打ち合わせの段階で、質疑の時間も多めに設けて会場との意見交換を濃密に行いたいという要望もあり会場にてできればhands onも含めたご講演をお願いしたいと思っておりました。しかし、リモート配信は残念でしたが、森先生のご配慮で講演内容を急遽リモート配信用に変更してくださったこと感謝の気持ちでいっぱいとなりました。

シンポジウムは新人～若手向けに企画しました。香川県士会で次世代を担っていただける先生に運動器的・神経的・代謝的それぞれ違う角度から筋力を考察して頂きました。事前にYouTubeで視聴可能とし、当日はディスカッションを配信いたしました。是澤晃平先生、福田真也先生、林野収成先生ありがとうございました。

また、一般演題数(新人9演題、一般22演題)も多く登録していただきありがとうございました。配信時間が19時30分までと長くなりましたが、座長の先生方のスムーズな進行により時間通りに終わることが出来ました。初めて尽くしの運営でしたが、本当に貴重な経験をさせていただいたことに感謝いたします。

学会部 宮崎慎二郎 担当理事 久保輝明部長 以下15名の部員の皆様  
第27回準備委員(中讃ブロック) 中山直樹準備委員長 以下14名の皆様  
成功裏のうちに開催できたことは皆様の協力あってこそです。

長丁場でありましたが誠にありがとうございました。



阪本病院 小笠原 峻

第27回香川県理学療法士学会にて『起き上がりに難渋した左上腕骨大結節骨折症例～椎前筋群への介入によるパターン修正～』という演題で発表をさせていただきました。

理学療法士になって2年目での新人発表となりました。理学療法士として一年が経ち、起き上がりを再考した際、勉強不足であることを痛感しました。そこで、今学会のテーマであった「ことわりの追求」に準拠し、起き上がりにおける解剖学・運動学・生理学を一から見直し、理解を深めたいと考え、発表に至りました。

恥ずかしながら、今回の再考に至るまで、起き上がり獲得に対して頸部への介入を検討することはできていませんでした。しかし、学習を進めるなかで理解が深まり、歩行と同様に起き上がり一つをとっても評価・介入すべき対象が多々あるのだと実感しました。そして、一つ一つを紐解き、動作の自立を図ることができることは、動作の観察・分析を専売特許とする理学療法士ならではであり、おもしろい点なのだ改めて気づくことができました。

私が勤める阪本病院の基本理念には「地域と歩む病院」という言葉が含まれています。東かがわ市の高齢人口は4割を超えており、介入の対象となる患者さんのほとんどが高齢者です。そのため、高齢者の方に、いかにより良いリハビリテーションを提供できるのかを研鑽することが地域と歩む病院づくりへの第一歩であると考えています。今回の経験を経て一層、自分の介入が患者さんの日常生活へと結びつき、地域の活性化へと繋がっていくのだと自覚しました。今後も、患者さんに寄り添い、考えることのできるセラピストとなれるよう、ことわりの追求を怠らぬ所存です。



## 第26回香川県理学療法士学会優秀賞受賞して



高松赤十字病院 松宮 潤

第26回香川県理学療法士学会において「足架台を作成することで前傾側臥位が可能になったVA-ECMO導入症例」という演題を発表させていただきました。優秀賞という大変名誉ある賞をいただき、身に余る光栄に存じます。

今回の発表では、VA-ECMO導入中の患者に足架台を用いることで、安全に前傾側臥位が可能となったことを報告させていただきました。VA-ECMO導入中の体位変換はまだ確立したものがなく、実際体位変換を行う時に安全に行う方法を熟考しておりました。そこで足架台を自ら作成し使用することで、安全で有効的な前傾側臥位が可能となったため報告させていただきました。私自身日々の臨床で多くのことを悩み、試行錯誤した上で理学療法を行っておりますが、患者様のために理学療法士として何を行うことができるか、難しさを感じております。しかし、今回このような名誉ある賞をいただけたことは非常に嬉しく今後の臨床の励みとなります。今後はより一層、臨床と研究ともに精進していく所存です。

最後に、今回の発表にあたりご協力くださった患者様をはじめ、日頃からご指導くださった皆様にもこの場をお借りして深く御礼申し上げます。



足架台 患者さん使用時 5



自作した足架台



KKR高松病院 伊藤 尚洋

この度は、第26回香川県理学療法士学会において「高度るい瘦COPD患者に対するリハビリテーション栄養により、自宅退院へ至った一症例」という演題で発表させていただき、優秀賞という名誉ある賞をいただきまして、大変光栄に存じます。

慢性閉塞性肺疾患(以下:COPD)患者のBMI低下や骨格筋量の低下は生命予後と関連しており、低栄養のCOPD患者へのリハビリテーション栄養は、筋力増強やADL改善に効果があるという報告があります。しかし、高度るい瘦を呈したCOPD患者に対して、リハビリテーション栄養を実践した報告は少なかったため、今回の発表に至りました。

本報告では、高度るい瘦を呈したCOPD患者に対して、栄養療法と運動強度を適宜変更しながらの運動療法を実施することで、体重増加や筋力増強、ADL改善に効果があることが示唆されました。そのため、COPD患者に対するリハビリテーションは栄養障害の有無を必ず評価し、予後改善のためにも適切なリハビリテーション栄養の実践ができるように心がけています。今回は一例報告でしたが、理学療法の発展のために今後は症例を集積しての研究なども実施したいと考えています。また、患者様のADLやQOL改善の一助となれるよう、日々の臨床や研究活動に励んでいく所存です。

最後になりましたが、ご協力してくださった患者様をはじめ、このような発表の機会を与えてくださった香川県理学療法士協会、日頃からご指導を頂いている先生方に心より感謝申し上げます。



# 『新入会員歓迎会について』

## 厚生部 部長

おさか脳神経外科病院  
柳原 弘規



厚生部では、毎年4月下旬頃に新入会員説明会後に香川県士会に入会された新入会員同士の親睦を目的に歓迎会を開催していました。いつも説明会に参加された方の約8から9割の方が参加してくれています。入会員の方の参加に加え、香川県理学療法士会会長をはじめとする理事役員の方々にも参加していただいていた。会場内では、懐かしい顔ぶれや初対面の方々と食事を囲んで歓談しながらも、会長から理学療法士の現状や今後の展望等を鼓舞激励していただき、この分野で自分をいかに活かしていくかということの重要性を確認し合う場となっています。

しかし、一昨年からコロナの影響により歓迎会は開催できていない状況となっています。そのため、新入会員同士や県士会との繋がりも取りにくい状況になっていると思います。厚生部では、一昨年度から歓迎会に代わるものとして、香川県理学療法士会から入会記念品を贈呈させていただいています。また、今年度は4月にWeb会議ツールを利用して新入会員説明会があり、最後に説明会に参加していただいた入会員と会長や役員、部長との顔合わせを兼ねた自己紹介を行い縦と横の繋がりを作りました。

最後になりましたが、今後もコロナの影響により対面的な行事は、難しい状況が続いていくと思われます。しかし、今後対面での勉強会などで、今回企画させてもらったWebを利用した場での繋がり、「あ、あの人が見たことある」といった何かのきっかけになればと思っています。引き続き、香川県士会会員の福利厚生事業として県士会に入会していることへの利点に繋がるようなもので何か還元できればと検討していきます。





# 『香川県理学療法士会について思うこと』

## 事務局 事務局長

四国医療専門学校  
穴吹 泰典



Ciao a tutti!!(皆さん、こんにちは!!)

今年度より事務局を担当している穴吹です。今回はこのような場を与えていただいたので、香川県理学療法士会について私が感じたことを書かせていただきたいと思います。

香川県理学療法士会(以下県士会)は一般社団法人という法人格を取っています。これは法人の中でも非営利法人という分類になり、得られた収入を社会貢献活動などに利用する団体という事になります。県士会もこれに倣い、会員や県民のお役に立てるように活動を行っています。例えば県士会では研修会・学会は基本無料で参加できます(他県では参加費を徴収する場合があります)。もちろん、新人の方の新人教育も無料です。スポーツ現場で活躍したい!という要望にも高校生スポーツ大会などに協力・参加できる場を準備しています。訪問リハや地域包括ケアシステムってよくわからん、、、という場合も研修会などを開催しています。皆さんが結婚や入院などされた場合にはお祝い・お見舞い金をお渡ししています。地域の高齢者の方や子供たちのお役に立ちたい、医療保険・介護保険ってよくわからん、新型コロナウイルス感染症や自然災害の際にどうしたらいいの?といった様々な問題にもお役に立てるような準備をしています。最近、退会していく方の中には「メリットがない」というご意見を見かけますが、こういった活動を知っていただき最大限利用していただければなあ、もったいないなあ、と感じています。さらに言えば、こうした活動は各部の先生方のご尽力によって成り立っています。「知恵は経験の娘である」という言葉がありますが、特に若手の先生方、是非こうした活動に共に取り組んで経験し、最高の「知恵」を共有していただきたい!と思っています。今後も県士会の動向に注目してください!



# 『理学療法の日(7月17日)の紹介』

## 啓発部 部長

かがわ総合リハビリテーションセンター 近藤晴美

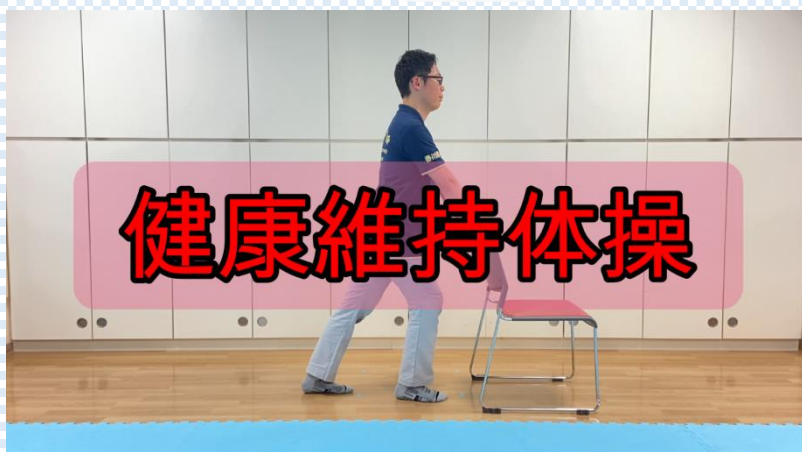
日頃より啓発部の活動にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

7月17日は『理学療法の日』。理学療法士についてより多くの方に知っていただき、国民の皆様の健康にもっと貢献したい…そのような願いを込めて定められた日です。7月17日を含む週の日曜日から土曜日までを理学療法週間とし、全国で様々な啓発活動が行われています。

以前は、県下でもこの期間に合わせて、道の駅やショッピングモールなどで健康度測定を含むPR活動を行ってきました。昨年度からは、感染対策も踏まえ、郵送やホームページを利用した啓発活動・オンラインでの情報発信を行っております。特に今年度は、日本理学療法士協会が掲げる介護予防の観点から、「腰痛予防・変形性膝関節症予防」体操の動画を中心に動画配信を企画しております。会員の皆様の職場や、県内のコミュニティセンター・介護保険関連事業所へも、『理学療法の日』の啓発とともに動画配信のご案内をさせていただく予定です。

また年間を通しては、県民の様々な世代の方たちへむけて「高校生への理学療法説明会」や「スポーツレクリエーション祭」で、理学療法士の仕事や県士会活動をご紹介させていただいております。

今だからできることを模索しながら、県士会の皆様方の活動が、理学療法士を必要として下さる方々にもっと伝わるよう試行錯誤していく予定です。今後とも、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



香川県理学療法士チャンネル  
に動画がありますので、是非!!



# 2022年度連載企画 『保険部の活動紹介』

## 保険部 部長

NPデイサービス セトリハビリステーション 津川義弘

これまでの保険部は、診療報酬改定に関する勉強会や多職種連携推進および医療介護連携に向けた勉強会を中心に事業展開を行なっていました。最近では、前述の事業に加え理学療法士によるEBPM(Evidence Based Policy Making:根拠に基づく政策立案)の提言を目指した事業にも取り組んでいます。

具体的には、市町の要介護認定調査結果のばらつきを是正することを目的とした認定調査事業と介護給付費の適正化を目的とした介護支援専門員資質向上事業を、県や各市町の地域包括支援センターと連携し開催しています。今後は、部員が所属する施設での在宅復帰や重度化予防、自立支援などの取り組みと、保険部での認定率改善や介護給付費適正化などの取り組みを連動させて、理学療法士がEBPMを提言できる未来を目指していきます。

変化をしないことがリスクになる時代だからこそ、いろいろなことに挑戦し対応していこうと考えています。「変化に対応するためには自らが変化する」ことを保険部の本質として今後も活動を続けていきます。



介護支援専門員資質向上事業での研修会風景

# 書籍紹介

今回は、若手のみでなく、ベテランの先生方にも是非読んで頂きたい一冊をご紹介します。

## ● スティーブジョブズ 驚異のプレゼン ●

価格	1,673円(税込)
ISBN	978-4822248161
発行日	2010年7月15日
著者名	カーマイン・ガロ
発行元	日経BP
ページ数	408ページ

## ● ☆おすすめポイント☆ ●

著書カーマイン・ガロは、プレゼンテーションやコミュニケーションスキルを教えるコーチとして、世界の有名ブランドを陰で支えている方です。本書籍の中では、スティーブ・ジョブズのプレゼンテーションの中で用いられている様々なテクニックの紹介が用いられています。短文で伝える意味、数字を上手にドレスアップして説明する意義、3点ルールを守るなど、人が記憶として扱える範囲で上手く伝える方法を説明してくれています。担当患者さんへの指導や新しい企画を立てる際のプレゼン、発表時の参考資料としても用いる事が出来ると思います。是非一読してみてください!!

## 令和3年度 香川県理学療法士会 理事会開催の報告

第9回理事会:令和4年1月20日(水) リモート開催(ZOOM)

第10回理事会:令和4年2月17日(木) リモート開催(ZOOM)

第2回理事部長会:令和4年3月17日(木) リモート開催(ZOOM)

第11回理事会:令和4年3月24日(木) リモート開催(ZOOM)

## 令和4年度 香川県理学療法士会 理事会開催の報告

第1回理事会:令和4年4月28日(木) リモート開催(ZOOM)

第2回理事会:令和4年5月19日(木) リモート開催(ZOOM)

通常総会:令和4年5月26日(木) リモート開催(ZOOM)

# 賛助会員広告

義手・コルセット・補助装具・整形外科医器  
補聴器・車椅子・点字器・杖

## 高松義肢製作所

社団法人 日本義肢協会会員  
代表取締役 東原隆雄

〒761-8058 高松市勅使町 514-3

TEL:087-802-9618

(社)日本義肢協会登録・中四国 139 号

義手義足補装具コルセット  
松葉杖安全杖其他整形器専門

## (有)宮田義肢製作所

〒762-0042 坂出市白金町 3 丁目 5-7

TEL:0877-46-3979

FAX:0877-44-1251

Shikoku  
Medical  
Instruments

## 四国医療器株式会社

本社 〒760-0020 高松市錦町 1-11-11 TEL (087) 851-3318 (代)  
高知 支社 〒780-0814 高知市稲荷町 10-7 TEL (0888) 82-3318 (代)  
丸亀事務所 〒763-0072 丸亀市山北字道上 697-4 TEL (0877) 51-3318 (代)  
東部事務所 〒761-0701 木田郡三木町池戸 2513 TEL (087) 898-8324 (代)

療養ベッドから介護用品  
リハビリテーション機器に至るまで  
より快適な療養生活のお手伝い  
(有)ゴト一商事高松

高松市東植田町 812 番地 3  
TEL: 087-840-4030  
FAX: 087-840-4020

PT・OT・STのための総合オンラインセミナー  
**リハノメ**  
臨床・研究・マネジメント  
全てのヒントがここにある

**リハノメ 5つのポイント**

- 1 どこでも学べる  
オンデマンドでいつでもどこでも学習できる
- 2 充実のコンテンツ  
充実のコンテンツでたっぷり学べる  
毎月新規動画を追加予定!
- 3 豪華講師陣  
各分野のスペシャリストがわかりやすく解説
- 4 定額見放題  
定額制だから何度見ても何時時間見ても安心
- 5 配信スケジュール公開  
毎月追加される動画の内容と登壇する講師を事前に告知

月々2,181円(税込)~  
ご視聴できます!

<https://www.gene-llc.jp/rehanome/>  
最新情報、お申込みはこちら **リハノメ** 検索

リハビリテーションを「かたち」にする会社 **gene** 株式会社 gene セミナー事業部 ☎052-325-6611  
〒461-0004 愛知県名古屋市長区葵1-26-12 IKKO新栄ビル6階

# 投稿規程

広報部では以下の原稿を募集します。

なお、投稿資格は香川県理学療法士会会員のみのとなります。

- ・各部のイベント報告や周知事項(各部長、部員)
- ・各医療圏域での活動報告や独自の取り組みなどの紹介
- ・勤務先で特徴のある取り組み紹介…etc

投稿頂ける会員の方は、広報部 三村までご連絡ください。

E-mail:mimura@obayashihp.or.jp

## 新企画のお知らせ!!

・第5号より会員リレーエッセイを始めたいと思います。

ご指名があった会員の方は、趣味でもPRでも何でも可ですので、原稿投稿の程、宜しくお願い致します。

個人的に指名をさせて頂き、そこから知り合い誰でも指名して県内の理学療法士皆さんにスポットを当てたいと思っています。ご協力宜しくお願い致します。

### 編集後記

2022年度も始まり、5月から既に季節外れの猛暑も発生しています。

コロナウイルスの猛威も全国的には落ち着きを見せ、屋外マスク除去の話も出始めています。

医療従事者として最善の感染対策を継続する義務はありますが、ストレスをため込まない様

発散の機会を得る事も重要ではないでしょうか？広報部も心機一転企画内容の刷新を行い、

一般の方から会員の方まで、見応えのある企画内容にしていきたいと思っています。

気軽にご意見・ご連絡頂き、Win-Winの関係性を構築していきましょう!!(三村)